

ぼうもり
 坊守さんの 日々のあわ

小欄では、なぜか食べ物のことをよく取り上げてしまうのですが、それは住職から「あなたの担当する『日々のあわ』は、お寺や仏事に関係のないことを気軽に読んでもらうための息抜きのコーナーです」と言われているからです。…と、言い訳をしておいて、今回はパンの話。

朝食は毎日パンでもいいくらい、パンは好きなのですが、ここ数年は思うところあって週に1~2回に減らしています。そうなってくると、「パンの日」がお楽しみのような存在になってくるわけで、「せっかくのパンの日なのだから、どうせならとびきりおいしいものを!」と気合いが入ってしまうところが食いしん坊の性(さが)…。

ホームベーカリーで焼いた自家製のパンを楽しむこともあったのですが、最近はおっぱら秋葉町の「パン コリス」さんに行くのが楽しみです。

以前、お寺の片隅で喫茶店をしていた時、コリスさんの食パンを仕入れさせてもらっていて、野菜たっぷりのスープとセットで出していたのですが、このトーストのファンがたくさんいました。

ご夫婦ふたりで営む「パン コリス」は、おふたりの朴訥とした人柄がそのまま表れているかのような、真面目で丁寧でやさしい味がします。いわゆる「ハード系」と言われる噛み応えのあるパンから、毎日の食卓にぴったりのバターロールや食パン、

総菜パンや菓子パンなど、一口ほおばると幸せな気持ちになれるパンばかりで、つついあれもこれもと選び過ぎてしまうのが悩みです。ちなみに、私たちのお気に入りには「シナモンロール」に「クロックムッシュ」、「クロワッサン」、「丸パン」etc…(※日によっては作っていないものもあります)

色々な種類を食べたいので、いつも一つを半分こしていただくのが我ら(食いしん坊)流。

パン屋さんの話題になると決まってこちらをおすすめしますが、のちのち聞くと常連さんになっておられる方も多く、「やっぱり、おいしいもんねえ〜」と、ただただ納得です。

可愛らしい外観や内装のお店と、おふたりのやわらかい雰囲気からは想像できませんが、コリスさんご夫婦と話していると、パンに対してのストイックな姿勢と謙虚さにしばしば驚かされます。パン屋さんというより、「パン職人」なのです。

おふたりで作れる量が限られているので、食パンなどは予約しないと買えないことが多いです。午後になるとほぼ売り切れ…なんてことも多い、こぢんまりとしたお店ですが、もし機会があればみなさまも足を運んでみてください。



Pan Coris(パン コリス)
和歌山市秋葉町4-15

●●●●●●●● 善称寺からのお願いごと ●●●●●●●●

* 護持費の納入お願いいたします *

すでにご持参いただいたり、お送りいただいている檀家さまもおられますが、平成28年分の護持費の納入をお願いいたします。

ご負担をおかけして申し訳ありませんが、当寺一般墓地にお墓をお持ちの方、毎年一万円の納入をお願いしております。

現在の納入状況が不明の方は、お寺までお気軽にお問い合わせ下さい。すぐにお調べいたします。

* 法要のお申し込みについて *

年忌法要などの法要の申し込みは、なるべく一ヶ月ほど前にご連絡ください。どうしても土日祝にご希望が重なりますので、ギリギリのお申し込みではご希望日時に添えないことがあります。

基本的には、午前11時からと、午後2時からの2部でお受けしていますが、ご希望があれば調整いたしますのでご相談ください。なお、早くにご予約いただいても、お葬式など急な法務の都合で変更をお願いする場合があります。どうぞご了承くださいませ。